

I 類 心 理 専 門 問 題

令和 8 年度施行 特別区職員 I 類採用試験【春試験】

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、番号 1 から 6 まで 6 題あり、このうち 4 題を任意に選択して解答してください。4 題を超えて解答した場合は、番号 1 以降の解答数が 4 に達したところで採点を終了し、4 を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 30 分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

6題のうち4題を選択すること。

番号	問 題
1	<p>次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）レジリエンスについて説明せよ。</p> <p>（２）内発的動機づけと外発的動機づけについて、それぞれ説明せよ。</p> <p>（３）関与しながらの観察について説明せよ。</p>
2	<p>心理アセスメントについて、次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）P-Fスタディについて説明せよ。</p> <p>（２）面接法における構造化の程度による分類を、半構造化面接を含め３種類挙げ、それぞれ説明せよ。</p> <p>（３）リファーマについて説明せよ。</p>
3	<p>次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）発達の最近接領域について、提唱者を挙げ、説明せよ。</p> <p>（２）発達の最近接領域における足場かけについて、提唱者を挙げ、説明せよ。</p> <p>（３）外言（outer speech）と内言（inner speech）について、それぞれ説明せよ。</p>
4	<p>次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）司法面接について、目的及び特徴を含めて説明せよ。</p> <p>（２）児童相談所における児童心理司の主な役割（業務）を４つ述べよ。</p>
5	<p>次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）「ゲシュタルト療法」について、「ゲシュタルト」の意味を含めて説明せよ。</p> <p>（２）「ゲシュタルト療法」について、主な技法を２つ挙げ、それぞれ説明せよ。</p>
6	<p>次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）家族療法について、「システム」「IP」「円環的因果律」の語を全て用いて、目的を含めて説明せよ。</p> <p>（２）家族療法の技法である「リフレーミング」について説明せよ。</p>